

第12回 市長と話そう会（武雄市商工会青年部）

日時 平成30年2月26日（月）19:00～20:30

場所 武雄市商工会北方事務所

参加者 武雄市商工会青年部13名



市民の皆さまと市長が直接語り合う『市長と話そう会』第12回目は、武雄市商工会青年部の皆さんとの意見交換で、多数のご意見をいただきました。

内容を抜粋して掲載しております。

《掲載にあたり、一部個人のプライバシーに関する部分などについては省略しております。》

意見交換

（参加者）

菓膳ジンジャーシロップの現状報告。

「武雄しょうが」のブランド化に向けて、武雄しょうが（犬走しょうが）の生産の歴史などストーリーをうまく作りたい。詳しく調査したいので協力してほしい。

（市長）

商工会青年部は、とにかくやってみようという行動力がすごい。あちこちでPRもやっていますすごいと思う。

山内町史に犬走しょうがの記載があるが、それ以上は、生産者やJAなどにヒアリングするしかないのではないだろうか。協力できることはやっていく。

山内かるたにもあるように、地元でもっと知ってもらうことが大事。

（参加者）

ジンジャーシロップは市内向けに販売しているが、今後は市外から人を呼びこんで買ってもらいたいので、市内の旅館・飲食店、観光協会等の関係機関と橋渡し等のバックアップをお願いできないか？

（市長）

橋渡しはおこなっていく。

（参加者）

市外から人を呼ぶようなイベントはないのか？

(市長)

5月12日に「秋田竿燈まつり in 武雄」がある。午後からイベントをして人を呼び込みたい。ステージイベント・出店を計画している。ぜひ参加してほしい。

(参加者)

スポーツで広がる輪。合宿地などスポーツ振興はどうなっているのか？

(市長)

白岩体育館をどうするのかなど、副市長を中心にしてプロジェクトチームを立ち上げ、スポーツ施設の在り方を検討していく。

(参加者)

市から商工会等への要望はないか？

(市長)

武雄に泊まってもらう工夫を考えてほしい。

(参加者)

公園がほしいとの声もある。子ども連れで行くところが少ない。

(市長)

商圈があるのにそういう施設が少ないという課題のもと、こども図書館の建設など多世代が交流できる施策を行ってきた。

また、黒髪山周辺の活用などを検討したい。

(市長)

こういうざっくばらんな感じの話し合いから新しいアイデアが生まれてくる。

新庁舎などの公共空間をうまく活用して、コンサート・展覧会など積極的に使ってほしい。

今後も気軽に相談してほしい。